



弘ノボ通信

2021年4月15日発行

第8号

発行者 松本 克幸



【松本社長ひとこと】

春がやってきました。晴耕舎第43期上半期が終了しました。
規存の事業である解体工事、土木工事のブラッシュアップ。新たな事業である
不動産部門、建築部門のスタート。毎日が苦難の連続ですが、立ち向かっていき、自分の信じる道を進んでい
きます！感謝の念を忘れずに日々努力、成長です！

雲に難うつ空の日は
語らず言わす常なきも
人を励ます其音は
野山に谷にあふれたり
晴耕舎
島崎藤村

▲ 晴耕舎命名の生みの親
吉田善治先生(92才)書

現場紹介



【波里町RC造3階建アスベスト除去】

工事部 佐藤祐樹さん

体が入るにも入れない隙間30cmの部分に入り込んでの外壁アスベスト壁材の除去
でした。とても苦労しました。



【寺泊夏戸センター解体工事】

工事部 太刀川正一さん

寺泊夏戸センターは長岡市トキ分散飼育センター敷地内にあり、臆病なトキのペアリン
グが始まる3月前に本体解体を終了させなければならず、又、鳥インフルエンザが近隣
に発生した場合は即工事中止になる現場で、毎日白鳥を眺めながら無事完了することを
願いつつ工事を進めて来ましたが、何事もなく完了できた事にホッとしております。



【ヤマト運輸 新潟主管支店付属棟解体工事】

新潟営業所 原山博臣さん

現場管理は非常に苦労の多い現場でした。最初は協力会社オペレーターでしたが、ヒ
ヤリとする場面が多かったため、当社オペレーターに変更になりました。私自身が協
力会社とのコミュニケーション不足、毎日の重機作業計画の周知、徹底を図れていな
かった事に原因があったと深く反省します。この現場を教訓に、安全作業の周知、徹
底とオペレーターとの連携強化を意識し今後の現場管理に生かしたいと思います。

【五十土プラントトラックスケール新設】



工事部 高野正則さん

この度、五十土プラント開設当初より使用してきましたトラックスケールを故障・劣化に伴い新しいものに入れ替えました。

機械も新しくなったことですし、また気持ち新たに頑張ります。

自社、他社様共にこれまで以上のコンガラ廃材搬入を宜しくお願いします！

新入社員紹介

中野秀一さん

長岡再開発の現場で松本社長とお会いし、アスベストの仕事の話から晴耕舎に入社する事となりました。今までしてきたアスベストの仕事を生かせる会社ですのでこれからも晴耕舎でアスベスト撤去に貢献し、社会の皆様が安心して暮らせる街づくりをしていきたいと思います。又、他の社員の方々も楽しい人がいっぱいいて毎日仕事も順調に出来ています。今後も皆様、宜しくお願い致します

八子洸一さん

異業種からの転職で勉強の毎日です。
一日一日を大切に、仕事を早く覚えて活躍ができるように頑張っていきたいと思います。
今後とも宜しくお願い致します。

江口裕太さん

4月16日に入社しました。
前職も解体を10年程しておりましたが、まだ分からないことも多く、とても奥の深い仕事だと感じております。
宜しくお願いします。

池田正夫さん

4月16日に入社いたしました。
前職は約10年間引越し業をし、ご縁があり晴耕舎に入社しました。
解体業は初めてなので分からないことばかりですが、自分に出来る事を一生懸命やり、一日でも早く仕事に慣れるよう頑張ります。
宜しくお願い致します。

恩田伸一さん

恩田伸一と申します。
私、左官工をしています。
宜しくお願いします。

お問い合わせはこちら▼

株式会社 晴耕舎

〒940-2042 新潟県長岡市宮本町1丁目831番地

TEL：0258-46-5915 FAX：0258-46-6102

<https://www.seikohsha.com/>



当社ホームページ
OR コード

